

女性の活躍に関する情報公表

令和7年7月2日更新

公表項目	対象	令和6年度実績 (対象期間: 令和6年4月1日 ～令和7年3月31日)
1. 採用した職員に占める女性職員の割合	正職員	62.4%
	非正職員	91.6%
2. 職員に占める女性職員の割合 (令和7年3月31日時点)	正職員	40.6%
	非正職員	94.5%
3. 男女の平均継続勤務年数の差異※1 (令和7年3月31日時点)	正職員	79.6%
4. 男女の賃金の差異※1、2	全職員	54.6%
	正規雇用 (正職員・無期契約職員)	57.7%
	非正規雇用 (有期契約職員・臨時職員)	101.1%
	正職員	75.5%
	非正職員	106.4%
5. 男女別の育児休業取得率※3	男性	109.1%
	女性	96.3%
6. 男女別の育児休業平均取得日数※4	男性	102日
	女性	436日
7. 年次有給休暇の取得率	正職員	77.7%
	非正職員	89.6%
8. 管理職に占める女性の割合 (令和7年3月31日時点)	—	19.1%
9. 役員に占める女性役員の割合 (令和7年3月31日時点)	—	22.2%

【補足説明】

※1 男性を100%とした場合における女性の割合。

※2 当協会の賃金制度上、男女の区別はありません。

男女の賃金差異の要因として、若年層の女性職員の割合が高いこと及び非正職員の女性職員の割合が高いことが挙げられます。

※3 計算式: 当該年度中に育児休業を取得した(開始)職員数 ÷ 当該年度中に出産、または配偶者が出産した職員数

※4 当該年度中に育児休業から復帰した職員の取得日数を算出。